

塔南高校にみらい科が新設されるための準備室が祥栄小学校に置かれ、南校舎3階で着々と準備が進められました。そして、平成19年度京都市立塔南高等学校に教育みらい科が創設され、塔南高校との小高連携をいっそう深めていこうとしています。

子ども達は、高校生とのふれあいをとても楽しみに、そのふれあいの中で教室では学べないものを学んできています。今年度も昨年度からの交流に、模擬授業を増やしていきたいと思います。

子ども・保護者・地域とのつながり

子ども110番のいえオリエンテ ーリング

子どもたちを事件事故から守るために、また、安全で安心してすごせる地域をめざし、祥栄ふれあい活動推進協議会を中心に実施します。特に、低学年においては、事件事故から子どもたちを守る観点から積極的に参加する方向で考える。

その際、塔南高校の生徒が参加し、交流やかかわりをより豊かなものにする。

10月 11日(土)

ふれあい祭り

従来より塔南高校のマーチングバンドの出演があり、今後もより充実させていく。

教職員全員参加で模擬店出展をめざす。

11月2日(日)

授業を通して

書の達人

塔南高校に3年生児童が出向き、高校の国語(書写)の先生や生徒から「書の達人」と題して、所の手もドキを受けながら交流する。

* 3年生児童 3年担任

12月実施予定

科学の達人

6年生の理科学習を中心に、塔南高校の理科の先生を招き、交流する。

* 6年生児童 理科専科

食の達人

共に調理し、共に食することを通しての交流を図る。

* 4年生児童 4年担任

11月実施予定

学びの達人

塔南高校みらい科の生徒による模擬授業

10月14日からの1週間の予定で、みらい科の生徒が本校の子ども達を相手に模擬授業がされます。(7~8学級を使つての模擬授業となります)

内容は今後つめていきます。